

世界にひろがるAMDAのネットワーク

インドネシア・スマトラ島沖地震 被害に対する緊急医療支援活動

2009年9月30日、インドネシア・スマトラ島沖でマグニチュード7.6の地震が発生し、10月13日現在、死者1,115人、倒壊家屋13万軒以上の被害が出ています（インドネシア政府発表）。AMDA本部（岡山市）は、10月1日、日本からの第1次医療チーム（津曲医師、光島医療調整員の計2人）とAMDAインドネシア支部医療チームを派遣。翌2日にはインドネシア支部医療チームが、被災地パダンのGeneral Hospitalに外科手術応援スタッフを派遣し、地震による重症者の手術を担当しました。4日からは、日本からの医療チームが中心となり、パリアマン地区にて巡回診療を開始。また、同日、日本から第2次医療チーム（測崎医師、細村医師、米田医師、工藤看護師、平井医療調整員の計5人）を派遣し、5日から巡回診療に加わりました。巡回診療では、地震による落下物や転倒による骨折や外傷、ショックによる頭痛・めまい・疲労等の不定愁訴、避難生活によるとみられる上記道炎などの患者を主に診療しました。10月12日、被災地の全ての医療機関が機能し始めたこと、地元医療機関の医師半数も現場復帰したことから、AMDAは緊急医療のニーズがなくなったと判断し、現地カウンターパート、ドンベット・ドゥアファに活動を引き継ぎ、巡回診療活動を終了しました。10月4日から12日までの8日間の巡回診療活動期間中に、約1,130件を診療しました。

第1次医療チーム（10月1日～8日派遣）

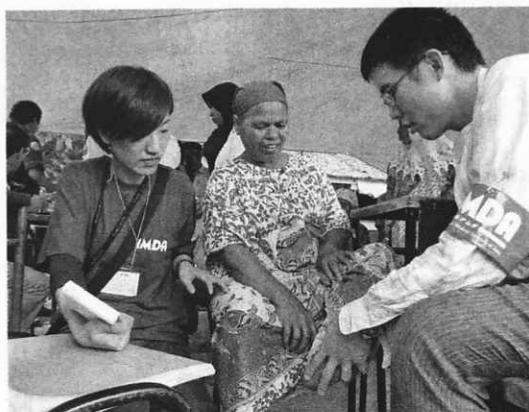
津曲 兼司/医師/岡山市在住
 光島 宏美/医療調整員/岡山市在住

第2次医療チーム（10月4日～15日派遣）

測崎 祐一/医師/福岡市在住
 細村 幹夫/医師/埼玉県越谷市在住
 米田 哲/医師/群馬県渋川市在住
 工藤 ちひろ/看護師/東京都目黒区在住
 平井 麗子/医療調整員/岡山市在住（11日帰国）



スマトラ島地図



AMDA被災地での巡回診療

特定非営利活動法人アマダ (AMDA)

〒701-1202 岡山市椿津310-1
 電話 086-284-7730
 ファックス 086-284-8959
 ホームページ <http://www.amda.or.jp/>
 電子メール member@amda.or.jp